行財政改革実施計画・行動計画票

No.	106	実施済み	[平5	戈 20	年	2	月	22	日	提出]	
	本方針	7 町民との		当 課				土木			
	点項目	1 町民参画		<u> </u>		11	~11				
	組項目	91 アダプト・プログラムの推進									
経	過·現状	現在、一部の町民により公共施設の美化や清掃活動が行われている。しかしながら、その多くは地域活動又は自己 啓発の一環といった色彩が強く、「官民協働」といった意識付けの段階には達していない。									
(H	17.4.1現在)	・町道についる	ては、草刈りなど清掃活動が必要な路線数が86路線、延長にし	て123	kmあ	る。					
推	進 ケジュール 績 評 価	H 1 7	H18 H19 H20 H21	目標年	次	平	成	21	年	度	
		検討	実施 A A								
実		A 計画どおり		成年	次	平	成	-	年	度	
	目標										
	期待される効果	H19以降、各施設毎に2団体(グループ)以上を登録 ・役場と町民との役割分担が進む契機となり、環境に対する町民の意識改革につながる。 ・施設管理経費(委託料、賃金)の削減につながる。									
	必要性 問題点	・町民が受動的ではな〈、自ら活動内容の決定に関わる仕組みづ〈り、さらには町民の意識付けが必要。 ・町民に対する活動意義、内容(従来の清掃美化運動との違い)の普及宣伝									
	対象 町民										
	手段		実施内容·予定時期	効果額合計(3,626 千円)						千円)	
		17年度 (実績)	·愛護団体活動推進事業実施要綱の制定(H18年4月施行)	目標数値							
				効果		歳入(千円)	
行動		18年度 (実績)	・活動範囲 <道路> 16路線 13団体 延べ 193人 <河川> 2箇所 2団体 延べ 16人 <漁港> 4箇所 4団体 延べ 272人 <公園> 7箇所 6団体 延べ 49人 ・各種団体を訪問し、登録の依頼を行う			競出(可体一一最入(数 1	7団体	X.	千円)	
概			17団体 414人登録 	効果		或八 (歳出 (126		千円)	
要		19年度	・活動範囲 <道路 > 18路線 15団体 延べ 200人 <河川 > 3箇所 3団体 延べ 30人 <漁港 > 5箇所 5団体 延べ 300人 <公園 > 8箇所 7団体 延べ 55人	目標数値	1			0 団体	X.	113)	
			・駐在員会議や各地区郷会等に出向き登録の依頼を行う	効	j	歳入(千円)	
		20年度	・活動範囲 〈道路〉 20路線 17団体 延べ 250人 〈河川〉 4箇所 4団体 延べ 40人 〈漁港〉 5箇所 6団体 延べ 300人 〈公園〉 9箇所 8団体 延べ 60人 ・各種団体を訪問し、登録の依頼を行う ・町広報誌により、普及宣伝を行う	果目標数		歳出(]団体		500	Ž	千円)	
				が 単 効果		歳入(歳出(1,000		千円) 千円)	
		21年度	・活動範囲 <道路 > 22路線 20団体 延べ 300人 <河川 > 6箇所 6団体 延べ 50人 <漁港 > 5箇所 6団体 延べ 300人 <公園 > 10箇所 10団体 延べ 100人 ・各種団体を訪問し、登録の依頼を行う ・各地区郷会等に出向き登録の依頼を行う	目標数値 効果	参加	: : (表)	数 4	0 団体	Z	千円)	
						歳出(<u>-</u>		2,000		千円)	
関係例規等		名称	新上五島町愛護団体活動推進事業実施要綱	2	女正時	期		平成1	8年3	3月	